別記様式第3号（第6条関係）

**地域農業への取り組みについての確認書**

　私は、認定農業者として、又、地域農業の担い手として、近江八幡市農業再生

協議会水田収益力強化ビジョン(※)の示す方針に従い、生産調整等の地域農業に

協力し、地域の理解を得るように努めた農業経営を行います。

(※)裏面に内容抜粋

年　　月　　日

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

※自署する場合は押印を省略することができます。

　　　　　　　　　　　　　　さん　について、生産調整等の地域農業に協力し、

地域の理解を得るように努めた農業経営を行われることを確認しました。

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　農事改良（農業）組合長

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

**※近江八幡市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン【抜粋】**

　土地利用型作物農業を基礎とした営農活動の定着の為には、地域の土壌条件や圃場の置かれている環境を考慮した適地適作による、水稲・麦・大豆を組み合わせた方法による合理的な営農活動を行う必要がある。そして、産性・品質及び収量の向上を図るため更なるブロックローテーションを基本とした作付の集団・団地化を推進する。

　また、集落営農組織をはじめとした法人や意欲ある農業者を中心に地域農業の担い手を明確にし、地域や集落の置かれている状況に応じて認定農業者・特定農業団体（法人）等の効率的且つ安定的な経営体の育成を図る。

　更に地域農業を担う経営体を核として、生産体制の確立を図ると共に、水稲あと圃場での秋野菜の作付等の取組みを行うことで２年３作あるいは４作を行い水田の高度利用を推し進める。なかでも、水郷ブランド野菜の取組を中心とした野菜の作付の推進を行うことにより、当市をひとつの産地とできるような取組を目指す。

　そして、調整水田・自己保全管理地等の不作付地及び麦・大豆の作付に適さない圃場については、米粉・飼料用米等の非主食用米の作付を推進し、農地の有効利用や流動化利用調整を進めることで地域全体としての農業の発展を図る。

別記様式第4号（第6条関係）

**後継者の状況等の確認書**

（申請時年齢が６５歳以上の場合のみ提出）

|  |
| --- |
| ≪①申請者≫住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ≪②後継者の有無≫（後継者の有無）　　　　　　　　　　　　有　　・　　無　　　　「有」の場合⇒③へ　　「無」の場合⇒④へ |
| ≪③後継者の承諾≫　　　　　　　　　　　が農業経営できなくなった場合、私が経営移譲を受け農業経営を行います。 また、農業経営改善計画については、私の名前で速やかに認定申請を行います。年　　月　　日住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年齢　　　　歳氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　　　　　申請者との続柄　　　　　　　 |
| ≪④集落営農組織等への委託≫　　※③で後継者の承諾を得られた場合記載不要　私が農業経営できなくなった場合、農地の管理を下記の方に委託します。年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　　※自署する場合は押印を省略することができます。　上記の方が農業経営できなくなった場合、できる限り農地の管理を受託します。年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　組　織　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　　 |

※③または④の記載がない場合は認定申請はできません。